

人生初の・・・

八女支部 岡崎 辰則*

現在県職に入り 5 年目ですが、福建作文は今回で 3 度目の投稿になります。多いんでしょうか？普通なんでしょうか？

今年度はなんとっ!!23 年の人生で初の手術を受けました。その体験談を書きたいと思っています。興味がある方は読んでみてください。その手術とは今流行り (?) の「レーザー近視矯正手術」です。そう、あのタイガー・ウッズもやったと言う……。中学生の時から勉強のしすぎ（な訳ありませんが）で視力がグングングングン下がって高校に入ってからにはコンタクト（ソフト）生活でした。コンタクトしたことある人は分かるかと思いますが、取り外しが面倒くさい、眼が乾くので何かイヤっていうのが最大の弱点。かれこれ 7 年間もお世話になったんですね。コンタクトさん、お疲れ様でした～。

そんなこんなでコンタクトの煩わしさがイヤになって手術に踏み切った訳です。とは言っても知識は無いし不安だし……。で、あるサイト（素人にも分かりやすく安心できる病院を教えてくれる）で色々調べました。近視矯正手術って言っても何種類か手術の方法があるみたいで。人によっては出来る手術の方法が限られたりするんです。私はその中で一番ポピュラーな「LASIK（レーシック）」というのに決めました。簡単に言うとレーザーで角膜を削って屈折角を変えてずれたピントを合わせるといいます。

～手術決定までの流れ～

1. 説明会に行く。（体験談を聞く、簡単な検査）※無料
2. 精密検査を受ける。（ここで手術方法が決まる）
3. 手術当日（怖くて泣きそう）
4. 定期的に検査（始めのうちは結構頻繁にある、面倒くさい）

実際皆さんが興味があるのはやっぱり「3. 手術当日」でしょうね。正直ものすごく怖いです。不安が半端じゃなかったです。何と言っても麻酔は目薬だけなので意識ははっきりしてるし全てが見えるし……。だいたいちゃんと麻酔効いてるの？っていう不安があります。痛かったらどうしよう……。って。体験談では痛くないって書いてあったけど。そんな不安をよそに慣れた手付きでどんどん準備を始める先生。ちょっと待つてという間も無く、すぐに眼を閉じないように開眼器っていう金具で固定されます。実はこれがちょっと痛かったりするんです。（想定外）あとは角膜を薄く切り開いてレーザーを照射します。レーザーが当たると結構焦げ臭いんです。角膜が焦げてるんでしょう。そしてレーザーで削ったら切り開いた角膜を元に戻し、ちょっと時間おいたら終了。その間わずかに 10 分程度。同じ要領でもう片方の眼も手術します。手術直後の視力は両目とも 0.6 程度でした。（だいたいこんなもらしいです）入院も必要なく「気をつけて帰ってくださいね」と何もなかったように見送られます。術後一週間はゴーグルみたいな防護メガネの装着を余儀なくされます。見た目格好悪いですが我慢ガマン。始めの 1～2 ヶ月くらいは視力が安定しませんが、3 ヶ月くらいでだいたい安定します。私

も3ヶ月ちょいで安定しました。私の手術した病院では半年以内なら視力が戻ったりした時の再手術はタダです。（この期間は病院によって違います）今は術後7ヶ月は過ぎましたがばっちり見えてます。ここで私の術前術後の視力を発表します。

- ・術前 右 0.05 左 0.05 （会話している人の顔が全く見えません）
- ・術後 右 2.00 左 2.00 （遠くの友人がすぐに見つかります）

素晴らしいです。コンタクトやメガネをしてたことを忘れてしまうくらいですよ。もし近視で悩んでいる人がいたら是非おすすめします。コンタクトを10年も20年も使うよりは安いし何より不便がないです。保険対応は出来ないのですが、だいたい値段は20～50万が相場みたいです。ただし、値段が全てじゃなくアフターケアがしっかりして信頼できる病院を選ぶことが一番大事ですね。興味がある方はインターネットで調べてみてください。面白いかもしれませんよ。

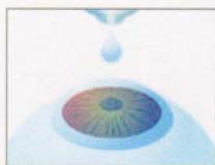
あ、最後にひとつ。老眼には効きませんので悪しからず！！

矯正の方法

マイクロケラトームというカンナのような器械を使って角膜の表面を薄く切開し、蓋のようにめくった後、エキシマレーザー照射で角膜実質層の一部を正確に削ります。

あとはめくった蓋（フラップ）を元に戻すだけ。両眼で約20分、ほとんど痛みのない手術です。術後は角膜のカーブが変わり、屈折させた焦点位置が正常化して、視力を回復することができます。

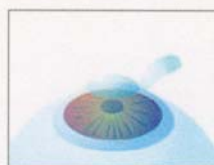
手術の流れ



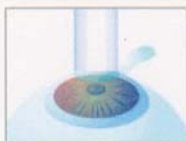
(1) 点眼薬で麻酔をした後、開眼器でまぶたを固定します。



(2) マイクロケラトームで角膜の表面（角膜の約4分の1）を切開します。



(3) 一部をヒンジ（繋ぎ目）として残しつつ、切開した部分（フラップ）をめくります。



(4) 予めコンピューターに入力したデータに基づきエキシマレーザーを照射し、角膜実質層を正確に削ります。



(5) フラップを元に戻し、角膜自身がもつ作用によって自然に接着させます。

向いている方

- ・角膜の厚さが基準に達する方

主な特徴

- ・国内、世界での症例が多く、完成された手技
- ・角膜表面の膜（上皮とボーマン膜）を傷めないの、痛みが極めて少ない
- ・手術後早期（翌日）に視力が回復する
- ・上皮を剥がさないの、感染の危険性が少ない
- ・術後、一時的にドライアイ等の症状が出る